

付録 A

“ダラスについて”

1. 日本との比較

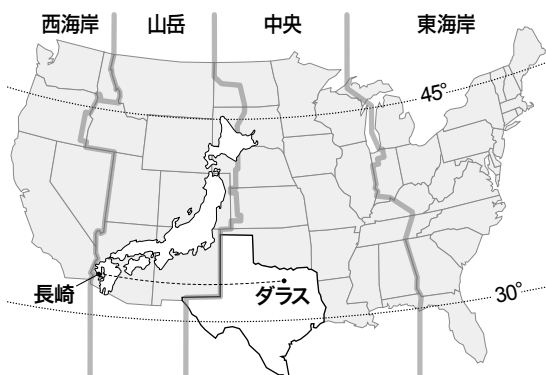
位置 長崎市とほぼ同緯度。テキサス州は茨城県と沖縄県の間。ヒューストンは奄美大島とほぼ同緯度。

時差 標準時間期間中では、日本との時差は-15時間。Daylight Saving Time期間中（3月の第2日曜日の午前2時から11月の第1日曜日の午前2時まで：いわゆるサマータイム）では、日本との時差は-14時間。国内では中央時間帯に属し、東海岸と1時間、西海岸と-2時間の時差。

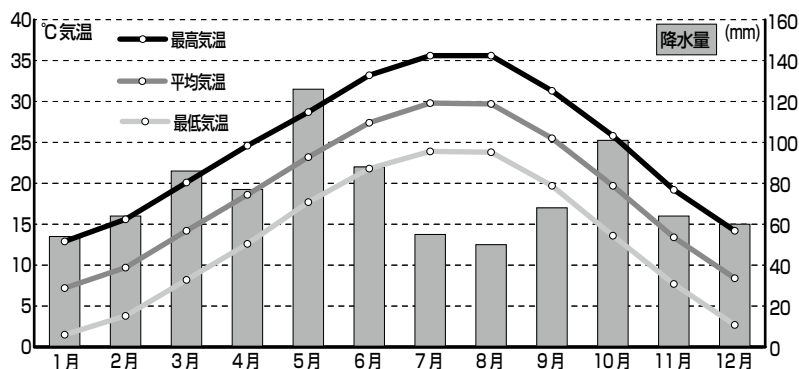
気候 一年を通して、比較的穏やかな気候で、年平均の最低気温は12.6度（撰

氏）、最高気温は24.6度。しかし、夏は気温が高く、暑い（7月の平均気温は30度）。湿気が少なく、木陰等に入れば比較的過ごしやすいが日差しはかなり強く、照り返しも強い。冬には、南部のイメージとは異なり、寒気団が南下するため、最低気温が氷点下になる日もある（平均38日）。年の平均積雪量は71ミリ、積雪が続く年もあれば、ぱらつく程度で積もらないこともある。また、5月から11月にかけては雹が降ることがあり、時にはゴルフボールからソフトボール大のものも降ることがある。屋外に停めておいた車の車体やガラスはもちろん、家の窓や屋根も相当な被

害を受けることもあるので、その時期は注意が必要。また、サンダーストームも頻発。大雨と雷が一晩近く続くこともあり、しばしば落雷にともなう停電なども起きる。竜巻は、テキサスも含めてアメリカ中部で多く発生、たびたび人的被害を引き起こす。排水施設の未整備により、大雨が降ると、しばしば道路が冠水する。従って、テレビやラジオなどの天気予報には注意が必要。学校の休校なども、テレビ画面にて案内される。ダラスは海岸から遠く離れているので、ハリケーン（メキシコ湾で発生する台風）の影響はあまり受けない。



ダラスの年間気温・降水量



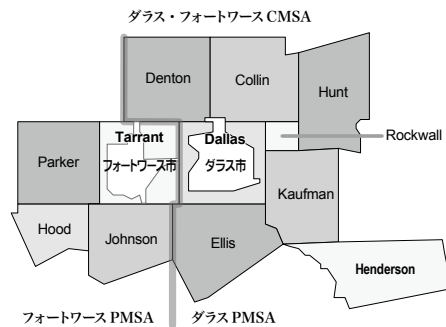
2. ダラスという地域の区別

ダラス市 (愛称: Big “D”)

面積: 378 sq.mi (979km²)

東京 23 区 (613km²) の 1.5 倍。

内容: 市域のほとんどがダラス郡に属し、一部はコリン郡、デントン郡に属する。



ダラス郡 (カウンティ)

面積: 888 sq.mi (2,279 km²)

東京都 (2183 km²) とほぼ同じ。

内容: ダラス市を始め、28 市町及びコミユニティを抱合している。

ダラス大都市圏

(PMSA: Primary Metropolitan Statistical Area)

面積: 4,471sq.mi (11,579 km²) 秋田県 (11,613 km²) とほぼ同じ。

内容: 統計上、ダラス郡始め 8 郡からなる。

ダラス・フォートワース連結大都市圏

(CMSA: Consolidated Metropolitan Statistical Area)

面積: 6,968sq.mi (18,046km²) 東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、山梨県を合わせた地域 (18,014km²) とほぼ同じ。

内容: 統計上、ダラス PMSA とフォートワース PMSA を合わせた地域。

ダラス周辺地域の人口推移

(人、2006~2011年7月)

年	ダラス市	ダラス郡	ダラス PMSA	フォートワース PMSA	DFW CMSA
2006 年	1,255,211	2,353,448	4,028,821	1,970,590	5,999,411
2007 年	1,266,372	2,381,873	6,156,652	2,025,493	6,156,652
2008 年	1,279,539	2,411,921	4,226,684	2,074,401	6,301,085
2009 年	1,299,542	2,451,730	4,326,384	2,121,231	6,447,615
2010 年	1,197,816	2,368,139	4,235,752	2,136,022	6,371,774
2011 年	1,223,229	2,416,014	4,345,790	2,180,758	6,526,548

(資料: 国勢調査局 / Census Bureau)

3. ダラスの人口

人口の全米ランキング (市ベース)

順位	地域 (市ベース)	人口
1	ニューヨーク	8,244,910
2	ロサンゼルス	3,819,702
3	シカゴ	2,707,120
4	ヒューストン	2,145,146
5	フィラデルフィア	1,536,471
6	フェニックス	1,469,471
7	サンアントニオ	1,359,758
8	サンディエゴ	1,326,179
9	ダラス	1,223,229
10	サンノゼ	967,487

(資料: 国勢調査局 / Census Bureau)

人口の全米ランキング (CMSA ベース)

順位	地域 (CMSA)	人口
1	ニューヨーク	19,015,900
2	ロサンゼルス	12,944,801
3	シカゴ	9,504,753
4	ダラス	6,526,548
5	ヒューストン	6,086,538
6	フィラデルフィア	5,992,414
7	ワシントン	5,703,948
8	マイアミ	5,670,125
9	アトランタ	5,359,205
10	ボストン	4,591,112

(資料: 国勢調査局 / Census Bureau)

ダラス・フォートワースの在留邦人数

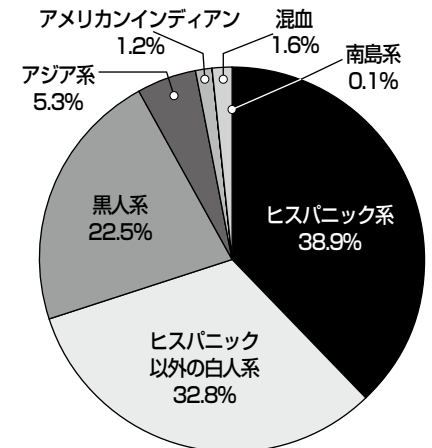
長期滞在者・永住者別在留届提出者数

長期滞在: 1254 人

永住者: 804 人

(2012 年 10 月 1 日現在、総領事館調)

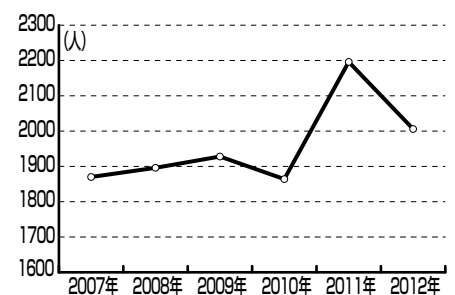
ダラス郡の人種構成



※ヒスパニックとは中南米系のスペイン語話者とその子孫、ラティーノとはヒスパニックおよび中南米系の非スペイン語話者(ポルトガル語など)とその子孫を指す地理的・言語的区分であり、人種的区分ではない。そのため、ヒスパニック・ラティーノの人種は横断的である(たとえば、メキシコのカルデロン大統領はヒスパニックの白人、ペルーのフジモリ氏はヒスパニックのアジア人)。

(資料: 国勢調査局 / Census Bureau)

DFW 在留邦人の推移 (人)



4. ダラスの歴史

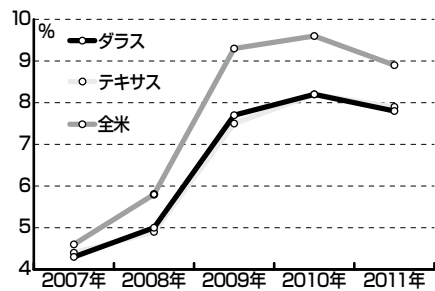
1841 【括弧内】当時のダラス市の人口: 人
 テネシー州の法律家ジョン・ニーリー・ブライアンがトリニティ川河畔でインディアンや開拓者との交易所を設置したのが、ダラス市の起源とされる。1836 年テキサス共和国誕生の 6 年後。日本で言えば江戸幕府崩壊期の天保年間、ペリー来航の 11 年前にあたる。

付録 A

1846	ダラス郡がテキサス州によって創設される。	1927	ダラス市が第一次世界大戦の訓練飛行ラブ・フィールドを買収。民間航空会社の移転、ニューヨーク、シカゴ路線が1933年に開設されるなど、航空産業の発展に寄与した。	1963	ケネディ大統領がダラスで暗殺される。世界中にダラスの名前が知られるとともに、シティ・オブ・ヘイトの汚名を付けられる。メアリー・ケイ・アッシュが訪問販売化粧品会社を設立。
1870	[1,000] この頃、ダラスはまだバッファローの取引拠点であった。(ガルベストン 13,000 人、サンアントニオ 12,000 人、ヒューストン 9500 人)	1930	[260,000] 全米 29 番目の人口。(以降ヒューストンが州最大の人口に) この繁栄は、北テキサスの肥沃な土地で生産が拡大されてきた綿花によるもので、1925 年までには、世界の綿花生産量の約 10% が、ダラスから半径 100 マイル以内で栽培されていた。この綿花を中心として、ダラスは主要な輸送拠点、卸売市場、金融センターとして発展した。東テキサス油田がダラスの東 100 マイルのところで見発見された。1931 年の 6 カ月間で 500 社以上の石油関連会社が設立され石油ブームとなり、折からの大恐慌の影響もダラスではそれほど深刻にはならなかった。第二次世界大戦中には、この油田が連合国軍への重要な燃料供給源となった。	1970	[844,000] 70 年代は石油価格の上昇により、石油産業が隆盛を極めるとともに、その資金は銀行を經由して不動産産業に還流し、住宅ブームをも引き起こした。
1872	ヒューストン & テキサスセントラル鉄道がヒューストンから北上しダラスに至る。翌年には、オクラホマとの境界近くのデニソンまで開通し、そこでセントラルから南下してきた MKT (ミズーリ・カンサス・テキサス) 鉄道と連結した。	1934	ジェオ・フィジカル・サービス会社が研究所をダラスに移転。テキサス・インスツルメンツの前進となる。	1974	ダラス・フォートワース国際空港開港。
1873	セントラルにつながっているテキサスカーナから、エルパソ、カリフォルニアに向けて西進していたテキサス&パシフィック鉄道がダラスに至る。この東西と南北の鉄道がダラスで交差した事により、国中の最新流行の商品が享受できる事になり、ダラスは最も洗練された南西部でも最も東部的な都市として名声を得て、その後の急速な発展の礎を築いた。金融分野では、1860 年代後半から民間銀行が始められ、1870 年代には州許可と国許可の銀行がダラスに設立された。こうして金融センターとして発展したダラスは、1941 年に全国で 12 ある連邦準備銀行の一つが設置されることになる。	1940	[294,000] 北東部の防衛産業を、労働力が豊富で空爆されない内陸部へシフトさせる政策がとられたことにより、ノースアメリカ・エヴィエイション・カンパニーがダラスの西グランドプレーリーに 3 万人も雇用する軍用機の大工場を建設した。それに伴い関連企業も進出し、既存の卸売り産業、金融サービス業に加えて、製造業がダラスの発展を担うものとなった。	1979	アメリカン航空がダラスに本社移転。
1890	[38,000] 鉄道交差後、約 20 年でダラスは州最大の都市となる。(サンアントニオ 37,000 人、ガルベストン 29,000 人、ヒューストン 27,000 人)	1947	チャンス・ヴォート・エアクラフトがダラスに移転し、先の軍用機工場の閉鎖による労働力を吸収し、地元の航空機産業を助長した。	1980	[965,000] 80 年代前半は、不動産、建設業が景気をリード。ダウタウンの高層ビルの多くがこの時期に建設された。しかし、80 年代後半は、これらのビルの名称がころころと変わったことに象徴されるように、石油価格の急激な下落と不動産の過剰供給により、石油産業、不動産業、金融業などは大打撃を受ける事となった。
1900	[43,000]	1950	[434,000]	1990	[1,006,877] その後、企業のリストラ、地元機関の企業誘致努力等により、ダラス経済は好調さを取り戻し、全米でも有数の経済発展地域となっている。また、ダラス市の北、リチャードソン市では、80 年代の通信産業の規制緩和に伴い、MCI、ノーザン・テレコム、富士通、エリクソン等の通信関連企業が相次いで進出、「テレコム・コリドー」として全世界の注目を集めるように集めるようになった。
1907	ダラス綿花取引所開設。また、高級デパート、ニーマンマーカスが開店し、小売業に異変をもたらした。高級住宅地ハイランドパークも開発される。	1957	トラメル・クローとジョン・ステモンスがホーム・ファニッシング・マートを開設。	1996	日米文化交流の一大イベント「サン・アンド・スター」が開催され、日本文化の紹介に大きな役割を果たした。
1910	[92,000] (サンアントニオが州最大の人口に)	1960	[680,000] プロフットボールチーム、ダラス・カウボーイズが結成される。	1999	NEC アメリカが本社をアービング市に移転。
1914	テキサスを含め近隣 5 州を所管する連邦準備銀行がダラスに設置される。	1962	IBM のセールスマンだったロス・ペローがレクトロニック・データ・システム (EDS) を設立。	2000	[1,188,580] 2000 年の大統領選挙で大接戦の末、元テキサス州知事ジョージ W・ブッシュ(共和党)が当選、2001 年に第 43 代大統領に就任。
1915	サザン・メソジスト大学(SMU) 開校。			2001	これまでの過剰投資が原因で IT バブルがはじけ、情報通信産業が不況に陥る。さらに 9 月 11 日に起こったニューヨークのワールド・トレード・センターへのテロ攻撃で航空産業をはじめ経済は大打撃を受けた。
1920	[159,000] 都市計画家ジョージ・ケスラーが 1910 年に提案した案を、ダラス市及び及びダラス郡が実行。主に、トリニティー川の治水対策が行われ、ダラス市西部、北西部の開発の契機となった。				

5. ダラスの経済

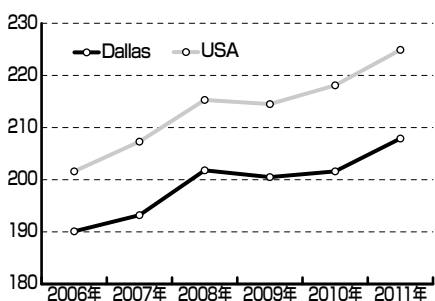
1) 失業率 (年平均)



(Dallas-Arlington-Fort Worth)

(資料: 労働統計局 / Bureau of Labor Statistics)

2) 消費者物価指数 (CPI)



ダラス・フォートワース (CMSA)

www.bls.gov/cpi/cpi_dr.htm#2006

(資料: 労働統計局 / Bureau of Labor Statistics)

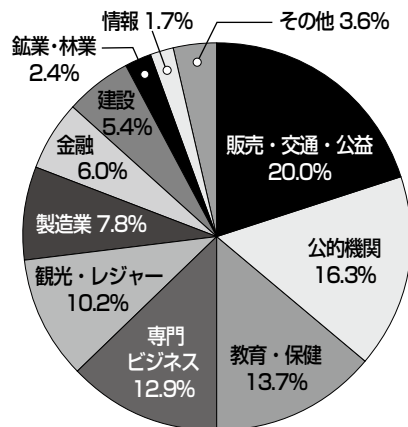
3) 従業員数でみた産業構造 (千人)

産業	従業員数	%
1 販売・交通・公益	2,182.0	20.0
2 公的機関	1,779.7	16.3
3 教育・保健	1,492.1	13.7
4 専門・ビジネス	1,406.9	12.9
5 観光・レジャー	1,111.5	10.2
6 製造業	850.3	7.8
7 金融	651.4	6.0
8 建設	591.5	5.4
9 鉱業・林業	259.8	2.4
10 情報	190.2	1.7
11 その他	388.6	3.6
合計 (農業を除く)	10,904.0	100

(資料: 労働統計局 / Bureau of Labor Statistics)

www.bls.gov/ro6/fax/ces_tx_us_sa.pdf

4) 産業別概況



1. サービス産業

① ビジネス・サービス

HP Enterprise Services LLC は、1962年にロス・ペロー氏が IBM から独立して設立した Electronic Data Systems (EDS) 社が前身。2008年にヒューレット・パッカーズ (HP) 社により買収。全米最大のデータ処理会社で、保険、金融から官公庁まで幅広い分野において、データ管理システムの構築から運用まで多様なサービスを請け負っている。

<主要企業>

●HP Enterprise Services, LLC.*

●Sabre Holdings Corporation*

(アメリカン航空系、チケット発券システムの構築)

② ヘルスケア・サービス

<主要企業>

●Baylor University Medical Center*

③ レジャー/ホテル

<主要企業>

●Wyndham Anatole Hotel*

●Cinemark* (映画館チェーン)

2. 卸売・小売業

ダラス・マーケットセンターは、世界最大の卸売施設であり、一人当たりのショッピングセンターの数が全米一位であるなど、古くからダラスを代表する産業分野である。また、一人当たりのレストラン数もニューヨーク以上といわれている。

<主要企業>

●J.C.Penny*

●7-Eleven*

(コンビニエンス・ストア。1991年からイトーヨーカ堂の子会社で、99年に社名変更)

●CompUSA*

(コンピューター関連の小売りチェーン)

●Brinker International*

(チリ、ロマノズ・マカロニグリルなどのレストランチェーン)

●Michaels Stores*

(クラフト用品の小売チェーン)

●Pier 1 Import*

(輸入雑貨の小売チェーン)

●Mary Kay* (訪問販売化粧品)

③ 製造業

テキサス・インスツルメンツをはじめとする半導体関連、リチャードソン市に多くの企業が集積し、「テレコム・コリドー」を形成している。フォートワース地区には、航空機など幅広い産業が立地している。

<主要企業>

●Texas Instruments* (半導体)

●Kimberly-Clark*

(クリネックス・ブランドの衛生用品)

●Texas Industries* (鉄鋼・セメントの製造)

●Dal-Tile* (床用セラミック壁用タイルなど)

●Lennox International* (空調機器)

●Dean Foods* (加工食品)

●Lockheed Martin Aeronautics

(本社・コロラド)

4. 金融・保険・不動産

① 金融

古くから交通、取引の要所として、地元銀行は地域経済の発展に寄与してきたが、1980年代の石油・不動産不況の影響で、銀行の数は減少し、大手地元銀行はすべて他州の銀行に買収されてしまった。その後経営内容は改善され、今では南西部では最大、全米でも十指に入る金融センターとなっている。

<主要銀行>

●Bank of America

(本店・ノースカロライナ州)

●J.P.Morgan Chase

(本店・ニュージャージー州)

●Wells Fargo (本店・サンフランシスコ)

●Citibank (本店・ニューヨーク州)

② 保険

この分野も、ダラスで古くから発展した産業の一つであり、「南西部のは一とフォード（コネチカット州にある世界の保険の中心地）」といわれたほど。現在も 80 社以上がこの地域に本社を置いている。ここでの地理的優位性や、DFW 空港の利便性によって、ほとんどすべての顧客のところに、ほぼ 3 時間以内で行くことができる。

<主要企業>

- Blue Cross & Blue Shield of Texas*
- State Farm Insurance
(本社・イリノイ州)
- Allstate Insurance (本社・イリノイ州)
- GEICO (本社・メリーランド州)

③ 不動産

ダラス地域の住宅市場はリーマン・ショック後の不況の影響をあまり受けず、安定した価格で推移している。多様な産業構造による失業率の低さや他地域に比べて手ごろな価格が、強い住宅市場を支えている。オフィス需要についても、景気低迷の影響を多少受けたものの、他の都市圏に比べて深刻でなく、比較的早く回復した。本社機能のダラスへの移転は引き続き多く見られ、空き室率は 2 割以下の水準を維持している。

5. 運輸・通信・電気等用役

① 運輸

ダラスは鉄道を発展の景気としたが、現在は主役の座は飛行機になっている。ダラス・フォートワース空港 (DFW) は全米第一地の航空会社アメリカン航空の拠点 (ハブ空港) となっており、市内のラブフィールド空港を拠点にしているサウスウエスト航空は、近距離に的を絞ったユニークな戦略で、高い収益率と顧客満足度を獲得している。

<主要企業>

- AMR* (アメリカン航空の親会社)
- South West Airlines* (近距離航空会社)
- Burlington Northern Santa Fe*
- Greyhound Lines* (長距離バス)

② 通信

「テレコム・コリドー」に代表される通信関連企業の集積は、通信サービスの分野に おいても当てはまる。短距離・長距離・ワイヤレスといった様々な分野の企業が、ここダラスに、南西部を管轄

する地域拠点を置いている。

<主要企業>ダラスにある主な通信関連企業称は 2013 年 1 月時点

- Alcatel-Lucent
- Nokia
- AT&T*
- Ericsson
- Sprint
- Verizon

③ 用役

<主要企業>

- Oncor* (電力卸売)
- TXU Energy* (電力、都市ガス小売り)
- Stream Energy* (電力都市ガス小売り)
- Reliant Energy (NRG Energy Inc.)
(電力小売り)
- Gexa Energy (NextEra Energy Resources)
(電力小売り)

6. 建築

1980 年代、ダラスは空前の高層建築ブームに沸いた。ダウンタウン周辺では、近代的な高層ビルがいくつも建設されたが、需要と供給のバランスが崩れ、その結果ダウンタウンでは空き室の割合が上昇し、建築ブームも下火となった。しかし、93 年ごろから、主に民間住宅用の建設が活発になり、商業用についても企業の郊外移転にともない、郊外に真摯のビルを建設する需要が多く見られるようになった。

<主要企業>

- Hill and Wilkinson General Contractors*
(商業用建物、病院・学校等建設)
- Balfour Beatty Construction
(産業用建物、インフラ建設)
- Hunt Construction Group
(商業用建物、住宅建設)

7. 鉱業

1930 年、ダラスの東約 100 マイルのところで、油田 (東テキサス油田) が発見されたことに、ダラスの石油との関わりが始まる。H.L.Hunt が東テキサス油田を買収、その本社をダラスに移したのを気に、東テキサスの発掘者たちも次々とダラスにやっついて、ダラスは石油関連産業の一大拠点となった。現在も、Exxon などの主な石油関連会社が本社をダラス周辺に置いているが、現業部門がないため、雇用面でのウエイトは小さい。近年、頁岩 (シェール)

層からの天然ガス採掘技術が発達したことにより、石油メジャーをはじめとするエネルギー企業が再び多く進出し、活況を呈している。特にフォートワース地域を中心に広がるバーネットシェールは、米国有数のシェールガス産地で、陸上の天然ガス生産地としては米国最大とも言われる。

<主要企業>

- Exxon-Mobil*
 - Hunt Oil Company*
- ※主要企業のうち*は、ダラス・フォートワース地区に本社がある企業。

6. ダラスの行政

アメリカの地方自治体は、日本のような全国一律ではなく、住民自治の原則に基づいた様々な形態をとっている。

1) 自治体の行政区域

一般的に市は、住民の請願に基づき、自治体創設の住民投票が行われて、市の区域等を定めた市制憲章が起草され、それが再度住民投票で承認されることにより、発足する。従って、州には郡 (カウンティ) で区割りされているが、州域全部が市で構成されているわけではなく、地図を見てもどの市にも属していない地域があり、そこは郡の行政サービスを受けている。また、日本のように市としての資格要件はなく、人口が少なくとも自治体は市 (シティー) と呼ばれている。

2) 自治体の政府構造

1. 市長・市議会形態

(全米の市全体の 54%)

市議会 = 直接公選、立法担当

市長 = 直接公選、行政担当

- ・市長強権型

(10 大都市中上位大都市等)

- ・市長弱権型

2. 市議会・市経営者形態

(全米の市全体の 36%)

市議会、市長 = 直接公選、立法担当

(10 大都市中下位 4 市等)
市経営者=市議会、市長により任命、行政担当

- 3. 理事会形態 (全米の市全体の 3%)
理事会=直接公選、立法及び行政担当 (首長不在)
- 4. タウン総会形態 (代表制)
(全米の市全体の 7%、主にニューイングランド地方)
タウン総会=直接民主主義慣行の全員参加方式
年 1 回総会開催、その間は理事会が総会の決定を執行

3) ダラス市制

- 1. 形態…市議会、市経営者形態 (1931 年より)
- 2. 市長 (2013 年 3 月現在)
Mike Rawlings…2011 年 6 月当選元 Pizza Hut 最高責任者 (CEO)
- 3. 財政
予算規模: \$2,566,825,411 (FY2012 ~ FY2013)
一般会計:
《主な財源比率》
資産税 43.4%
売上税 22.3%
公共事業収入 9.6%
料金徴収 17.2%
その他 7.6%
《主な支出比率》
公共安全 25.4%
道路維持等公共事業 28.9%
ゴミ処理等公共衛生 20.3%
文化・芸術・レクリエーション 5.3%
教育 1.3%
一般行政サービス 9.8%
債務 9.1%

※ 2012 年 12 月時点の市政府による歳入予測より計算

選出方法・任期	
市議会	市長: 全市域より公選 任期: 4 年 (連続 2 期限度)
	市議: 14 地区(91 年より)により各 1 名公選。 内 2 名が市長代理、副市長代理に 任期: 2 年 (連続 4 期限度)
市営経営者	原則: 毎週水曜日午前 9 時開催 9 の委員会は月曜日に各 3 委員会ずつ開催
	市議会により任命される 任期: 不特定 第 1 市経営者補佐と、4 人の市経営者補佐で 執行市職員: 13,000 人 財政規模: 26 億ドル

7. ダラスのトピックス

1) ダラス市の姉妹都市

ダラス市の姉妹都市

都市名	国名	提携年
ディジョン市	フランス共和国	1957 年
モンテレー市	メキシコ合衆国	988 年
リガ市	ラトビア共和国	1991 年
ブルノ市	チェコ共和国	1991 年
サラトフ市	ロシア共和国	2004 年
台北市	台湾	2006 年

2) 友好/パートナーシップ提携都市

友好/パートナーシップ提携都市

都市名	国名	提携年
仙台市	日本	1997 年
天津市	中華人民共和国	-----
青島市	中華人民共和国	2008 年
大連市	中華人民共和国	2009 年
南京市	中華人民共和国	2009 年

※大学では、サザン・メソジスト大学 (SMU) と関西学院大学が姉妹提携

3) 在ダラス日本名誉領事

日本および日本人の権利・利益の保護・増進、日本人に関わる民事上の紛争の解決、外国との文化交流などを主な役割として、外務公務員法に基づき、外務大臣により、日本総領事がダラスにおいて任命されている。(名誉総領事は、特定の管轄地域があるわけではない)

- 日本名誉総領事 (Honorary Consul General of Japan at Dallas)
ジョン・スティック (Mr. John M. Stich)

4) ダラス・フォートワース国際空港

- 開港: 1974 年 1 月 13 日
- 敷地面積: 17,979Ac (7,279ha 東京山手線内とほぼ同面積)
- 施設: 滑走路 7 本
管制塔 3 塔 (世界唯一)
ターミナル 5 (A~E)
ゲート数 155 ゲート
- 発着便数: 646,803 便 (2011 年)
- 総旅客数: 57,806,918 人 (〃)
- 旅客数(1日): 158,375 人 (〃)
- 国際旅客数: 5,509,372 人 (〃)
- 貨物取扱量: 652,655 トン (〃)

2011 年国内の空港別利用客数ベスト 5

	空港名	利用客数
1	アトランタ	92,389,023 人
2	シカゴ (オヘア)	66,659,709 人
3	ロサンゼルス	61,862,052 人
4	ダラス・フォートワース	57,744,554 人
5	デンバー	52,849,132 人

2011 年国内の空港別発着便数ベスト 5

	空港名	利用便数
1	アトランタ	1,854,089 便
2	シカゴ (オヘア)	1,854,089 便
3	ダラス・フォートワース	1,296,927 便
4	ロサンゼルス	1,209,392 便
5	シャーロット	1,092,357 便